

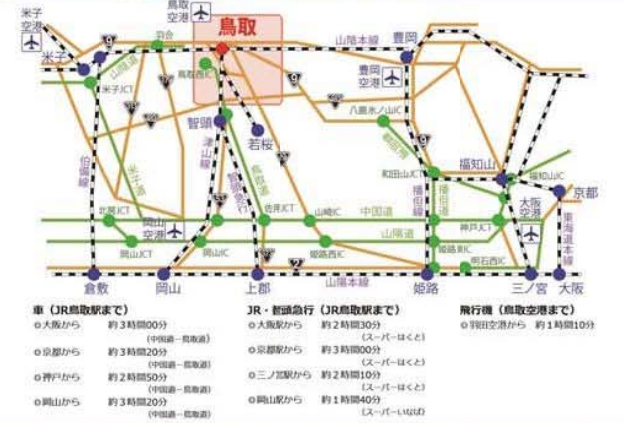
アクセス (交通のご案内)



湖山池公園 (湖山池オアシスパーク)
 県道264号線沿いに無料駐車場有 (普通車80台)
 ・国道9号線: [空港入口] 交差点から 南へ1.9km
 ・県道21号線: [桂見西] 交差点から 北へ0.8km

★鳥取駅から 車で 20分
 ★鳥取大学前駅から 徒歩で 15分
 ★鳥取空港から タクシーで 5分

☆鳥取駅から路線バスや観光周遊バス (ループ麒麟獅子号) が出ています。
 観光周遊バスは土日祝と夏休み期間のみ運行



お問い合わせ

施設に関するお問い合わせ
 湖山池公園 (湖山池オアシスパークほか)
 指定管理者: 株式会社 鳥取グリーン ☎0857-28-5090

ミニナチュラルガーデン
 指定管理者: 公益財団法人 鳥取市公園・スポーツ施設協会 ☎0857-21-5532
 公立鳥取環境大学 ☎0857-38-6700

交通・観光に関するお問い合わせ
 鳥取市観光案内所 ☎0857-22-3318
 一般社団法人 鳥取市観光コンベンション協会 ☎0857-26-0756

誌面・施設に関するお問い合わせ
 鳥取市 都市整備部 都市環境課 ☎0857-20-3271

鳥取発! 四季を感じるガーデン

工地にある魅力を活かす

~雄大な湖山池を背景に鳥取の魅力を集めた空間~
湖山池ナチュラルガーデン
とっとり晴れやか庭園

ミニ ナチュラルガーデン

製作: 鳥取市 都市環境課



世界ジオパークに認定された山陰海岸のジオスポットである湖山池 (こやまいけ) の湖畔にあるとっとり晴れやか庭園からは、周囲の山々や池の鳥々・夕日など、心が和む魅力がもりだくさん



ランドスケープデザイナーであるポール・スミザー氏が監修し鳥取に自生している樹木や多年草を中心に3年以上の歳月をかけて作り上げた自然風緑化の集大成。210種ある植物の94%は日本原産の自生種。なじみのある植物から、近年の開発や汚染、環境の変化により自生地から姿を消しつつある植物までを、それぞれの特徴に応じて組み合わせ、美しい風景を作り出している。この"とっとり晴れやか庭園"は日本では類を見ない庭園となっている。

ポール・スミザー Paul Smither

プロフィール
 日本の植物と自然をこよなく愛し、日本で活動する英国人ランドスケープデザイナー。ホーティカルチャリスト、自然と人がふれあうことができるガーデンスタイルを提唱し、自然志向の新しい流れをつくる原動力となった。とくにススキなどの日本原産のグラス類や、ギボウシなどの野草類の用い方には定評がある。また、無農薬を徹底することで、生物多様性の環境づくりを実践し、地域の素材と植物で、その場所らしさを、その場所しかない空間を創造する。



上段左から、ハマナス、ヒヨウキ、フシアザミ 下段左から、トウテイラン、ハマヘネキク、チョウランソク



湖山池ナチュラルガーデン とっとり晴れやか庭園の見どころ

1 雄大なロケーションを生かし自然環境に配慮

湖山池の雄大なロケーションに負けない約7,000㎡のスケールで描かれるこの庭園は、歩くごとに印象の異なるさまざまなシーンに出会えるのが魅力です。さらに「肥料も農薬も使わず、植物が持つ力を生かした庭づくり」を徹底することで環境にやさしい空間となっています。



3 期待感を高めるさまざまな演出

多彩な植物の組み合わせをより印象的に見せるのが立ち上げた花壇。あえて前面に配置した草丈の高い植物や、曲げたつくりの園路が視線をほどよく遮ることで、その先への期待感を高める工夫がされています。



2 風土に合った多彩な植物を組み合わせた庭園

豊かな自然環境に恵まれた「植物の宝庫」である鳥取県。海や山に自生する多種多様な草花や、さまざまなグラス類を組み合わせた植栽が見どころです。春の新緑はもちろん、夏や秋に咲く可憐な花に加え斑入りの葉などを組み合わせ空を彩ります。



“あるもの”を生かした唯一無二のガーデン



庭園内のチカラシバ

「鳥取は“北方植物の南限地、南方植物の北限地”と言われ、多種多様な植物が残る場所。そうした植物に通常だと“雑草”とされそうな野草などを組み合わせ、四季折々豊かな表情が楽しめる庭をつくった。肥料も農薬も使わないことで植物自らが工夫しながらたくましく育てられる。」

—ポール・スミザー氏

書籍の案内

ナチュラルガーデンをつくろう！ 地元の素材で美しい風景を

庭をつくりたいと思ったら、どんなことをすればいい？
園芸店で気になった花苗を買ってくるのかな？
写真集をお手本にする？
それとも、できるだけ珍しい種類の植物を植えてみようと思うかな？

1章 とっとり湖山池ナチュラルガーデンができるまで
庭作りの裏側をちょっぴり公開

2章 ナチュラルガーデンをつくろう
環境の異なるタイプごとに、4つのガーデンを紹介し、つくり方とケアのやりかたを図入りで細かく解説



鳥取市が運営するインターネットショップ「とっとり市」にて発売中

鳥取市の取り組み（自然風緑化）



湖山池ナチュラルガーデンは平成25年の「第30回全国都市緑化とっとりフェア」の会場として作られました。フェア終了後もこの湖山池ナチュラルガーデンを拠点として『“あるもの”を生かすという手法』を実践すべく、地元の素材を生かした環境にやさしい緑化（自然風緑化）に取り組んでいます。それは、太陽の光と雨水と自然の土だけでたくましく育つ野山の野草のように、化学肥料や化学農薬を使わずに、「自然」を庭に取り込む手法です。そうすることで鳥や虫を呼び、本来の生態に近づける。植物の性質を知ることから始めよう、生物多様性はすばらしい環境のあかしです。



ミニナチュラルガーデン（市内の花壇）

まちなかの公園や広場にも鳥や虫を呼び、地域に合ったナチュラルガーデンの設置を進めています。地元の皆さんと協働で、植付けから維持管理まで、低コスト低メンテナンスの花壇をつくっています。いままでにつくったミニナチュラルガーデンを紹介します。

さらに、美保球場（公園）には書籍「ナチュラルガーデンをつくろう！」で紹介されている植栽例をそのまま再現。図面と実物を見比べてみよう。

花壇設置年度
 H24年… 1 2 3 4 5 6 7 8 9
 H25年… 10 11 12 13 14 15 16 17
 H26年… 18 19 20 21 22 23
 H27年… 24 25 26 27 28 29
 ※ ⑩ は公立鳥取環境大学が行政と連携して設置

1 滝山公園	2 瓦町公園	3 立川町五丁目公共空地	4 笠寺公共空地	5 湖山町南二丁目公共空地	6 大寺尾1号公園	7 古方中央緑地	8 風鼓広場（旧鳥取北側広場）	9 鹿野緑地公園	10 公立鳥取環境大学	11 青葉町一丁目公共空地							
12 井原公園	13 浜村砂丘公園	14 南町公園	15 新始場公園	16 鳥取野深沢公園	17 南城北公園	18 美保公園	19 鹿野町公園	20 東富安公園	21 吉方公園	22 浜板中央公園	23 三角公園（撮影）	24 ニュータウン中央公園	25 ニュータウン中央公園（公園地下）	26 ニュータウン1号公園	27 財ノ木公園	28 寿公園	29 西町緑地